

かみさま けいやく ほうこう もくひょう あ 神様の契約、方向、目標と合えば

出3章10~20節 神は仰せられた。「わたしが、あなたとともにいる。これが、あなたのためのしるしである。このわたしがあなたを遣わすのだ。あなたがこの民をエジプトから導き出すとき、あなたがたは、この山で神に仕えなければならない。」(12)

Remnant は、神様がくださった契約を握って、神様が願われる方向に従っていきましょう。神様は、Remnant を通してほかの人を生かす目標を持っておられます。Remnant が神様の契約と方向、目標と合うときは、必ず働きが起こります。この事実をモーセを通して確認してみましょう。

1つ目、神様と私の契約が合うときは、働きが始まります。神様が血のいけにえの契約を(出3章18節)モーセに与えられました。ところが、そのときは、モーセと契約が合いませんでした。神様がモーセを呼んで行こうとされたのとき、死の前でモーセが悟って働きが始まりました。(出4章24節) 2つ目、神様の方向が私の計画になるとき、働きが起ります。モーセが荒野の道を進むとき、神様が寒いときは火の柱で、暑いときは雲の柱で守ってくださいました。また、主の使いを送って、前と後から守られました。3つ目、神様の目標が私の生活になるとき、働きが起ります。だれがなんと言っても、出エジプトすることとカナンの地に入るのは神様の計画です。

神様の契約と方向、目標は必ず成就します。そのために、Remnant はあきらめずに続けて祈って待てば良いのです。

神様、神様の契約と方向、目標に私が合いますように。生きておられるイエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

かなら 必ずすること

ロマ1章16~17節 私は福音を恥としません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシア人も、信じるすべての人に救いをもたらす神の力です。福音には神の義が啓示されていて、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によつて生きる」と書いてあるとおりです。

聖書には、残りの者という単語は重要な単語として記録されています。Remnant は、残りの者という単語とTCK、CCK、NCKの意味を正しく知りましょう。そうすれば、正しい祈りをすることができます。イエス様は多民族が来て祈る場所もなくて、子どもたちの庭もない神殿を見て憤られました。三つの庭がなくて教会が崩れるこの時代に、Remnant が必ずする三つのことがあります。

1つ目、変えることがあります。サタンが12の戦略で私と現場を攻撃しています。傷を通して悪魔に仕えるようにだましています。Remnant はサタンのことを正確に知って、傷を土台に変えましょう。2つ目、見つけることがあります。パウロとルターが見つけたことを見つけましょう。この人々は、福音がどんなことを正確に知りました。福音の価値と幸せ、その力を事実通り、科学的に見つけるのです。3つ目、Remnant は福音の力を持って、建てことがあります。私のやぐらを建てて、現場のやぐら、未来のやぐらを建てましょう。これが300%です。

Remnant は、私がこれから何をすべきなのかを正確に知って答えを出します。そして、私が今日、この祝福を味わっているのかを必ず確認しましょう。
*TCK(Third Culture Kid) : 親の国との文化と住んでいる地域文化が結びついた「第三の文化」で育つ子どものこと。

*CCK(Cross-Cultural Kid) : 反対側の文化圏にいる子どものこと。

*NCK(Non-Cultural Kid) : 文化圏の外にいる子どものこと。

神様、福音の中で変えることを見つけて、福音の奥義を正確に知って味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2025.2.22. レムナントとTCK伝道学

がつがくいんふくいんか
3月学院福音化

使 2 章 17~18 節 神は言われる。終わりの日に、わたしはすべての人にわたしの靈を注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。(17)

Remnant が実際に祈るとき、完全に脳が生かされます。もし呼吸の中で祈りができるならば、靈的世界が完全に生かされて、御座とつながります。Remnant が心にとどめて始めるべき祈りは何でしょうか。

1つ目、Remnant は異邦人の*庭、祈りの庭、癒やしの庭のことを祈りましょう。すると、Remnant の中に主のやぐらが作られます。2つ目、このやぐらがあれば旅程を進むことができます。キリストの契約を持って神の国を味わう旅程を進み、世界福音化の道しるべを建てるようになります。3つ目、旅程を進み 10 の信仰の土台を味わいましょう。4つ目、神様がどこでも生き残ることができる 10 の奥義をくださいました。それを見つけて味わいましょう。5つ目、5つの確信を持ちましょう。Remnant を救われた神様が今も Remnant を導かれ、Remnant の祈りに答えておられます。神様は Remnant に耐えることのできない試練は与えられず、わざわい、地獄の背景、サタンをすべて終わりにしてくださいました。

Remnant は、神様が今どのように働いておられるのかを確認しましょう。神様がくださった契約を握って味わう祈りの時間を一日に一度でも必ず持ちましょう！

神様、神様が生きておられることを知って味わう祈りの奥義を持ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2025. 02. 22. 核心訓練

ひ
まさにこの日に

出 12 章 43~51 節 まさにこの日に、主はイスラエルの子らを、軍団ごとにエジプトの地から導き出された。(51)

Remnant は「その日」の答えを受けましょう。神様が血のいけにえの契約によって、エジプトに奴隸になったイスラエルの子孫を解放されました。この日を過越祭と言います。イスラエルは今も過越祭を記念する行事を行っています。これは持続のためなのです。何を持続するのでしょうか。

1つ目、すべての運命を変える過越祭の契約です。この契約は神様が最初からくださいました。創世記 3 章 15 節の女の子孫、6 章 14 節の箱舟、出エジプト記 3 章 18 節の血のいけにえの契約です。ただ福音の過越祭の契約だけで、すべての運命を変えることができます。これを忘れないようにしましょう。2つ目、だれも止めることができない神様の力を刻印しましょう。Remnant は本当に礼拝に成功してください。日曜には本当に礼拝に集中して、祈りに集中しましょう。すると、神様のみことばが働くのが見えるようになります。それによって、一週間を生きるのです。3つ目、これを次世代と全世界に伝えましょう。キリストの血によって暗闇から出た過越祭、聖靈が臨む五旬節、御座の背景である仮庵祭の契約を次世代に伝えましょう。すると、次世代が世界に勝つことができます。

Remnant は過越祭のキリストの契約を忘れないように、毎日祈りで味わって記念しましょう。

神様、毎日私が過越祭のキリストの契約を忘れずに記念することができますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2025. 02. 23. 1 部

しゅ たとか 主があなたがたのために 戦 われるのだ

出 14 章 1~14 節 モーセは民に言った。「恐れてはならない。しっかりと立って、今日あなたがたのために行われる主の救いを見なさい。あなたがたは、今日見ているエジプト人をもはや永久に見ることはない。主があなたがたのために戦われるのだ。あなたがたは、ただ黙っていなさい。」(13-14)

神様が 出 エジプトしたイスラエルの民を、紅海の前に 導 かれました。とても 難 しい状況のように見えたのですが、事実は、神様が本当のことを与えようと、そのようにされたのです。この事実をモーセは知っていました。それゆえ、黙って、主が行なわれる救いを見なさいと言ったのです。モーセはどのようにこれを確信することができたのでしょうか。

1つ目、神様の契約は変わりません。出エジプトとカナン入国は神様の絶対計画です。神様は契約をあらかじめビジョンとして与えてくださいました。ホレブ山で呼ばれたとき、カナンの地を与えると言われました。2つ目、神様の力を体験しなければならないからです。前には紅海があり、後ろにはエジプト軍隊が追いかけてくる状況は、神様が許されたのです。エジプトは滅びで神様を体験したのですが、イスラエルは答えて体験しました。3つ目、未来に対する確信です。これから荒野を過ぎてカナンを征服しに行かなければなりません。荒野で神様の力によって、すべての準備をすべきです。その準備の鍵が幕屋です。それゆえ、Remnant は正しく神殿準備をするのです。

Remnant は今日、絶対不可能に見える事件にあうかもしれません。そのとき、神様を信じる信仰を持って、神様の働きを体験しましょう。

神様、神様がなさる救いを見る今日になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

さんび モーセとミリアムの賛美

出 15 章 19~21 節 ミリアムは人々に応えて歌った。「主に向かって歌え。主はご威光を極みまで現され、馬と乗り手を海の中に投げ込まれた。」(21)

賛美は、本当にとても重要です。賛美がないならば、礼拝は完全に暗闇になってしまいます。Remnant は必ず賛美するときに起こることを知りましょう。

1つ目、賛美するとき、御座の祝福が臨んで、神様に栄光をささげるようになります。詩篇の三分の一はダビデの詩と賛美です。パウロは監獄に閉じ込められたときも、神様に礼拝と賛美をささげました。出エジプト記15章には、モーセとミリアムの賛美が出てきます。彼らが賛美したとき、御座が動いて、神の国が成り立つ働きが起きました。2つ目、暗闇が碎かれて癒やしが起ります。それだけではありません。賛美は、神様の力をほかの人と次世代に伝える最も良い方法です。3つ目、神様は賛美を回復した人と教会を用いました。ダビデの願いは神殿を作つて、数万人の聖歌隊が主を賛美することでした。神様は多くの王の中で、ダビデを用いました。賛美と礼拝が死んでヨーロッパ教会と世界教会が門を閉ざしていっています。Remnant はサタンに奪われてしまった賛美を祈りで回復しましょう。

いの 祈りと賛美が Remnant に最も重要な力です。今日、賛美と祈りの深いところに入りましょう。

神様、祈りと賛美が回復しますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン